

## ＊＊松本城、暖かい心が集う場所＊＊

「ユタにはこんな美しい所は無いよ。」松本の姉妹都市であるユタ州ソルトレイク市のドクターから嬉しいメールが届きました！ 10年前ソルトレイクの病院で手術を受け、それからずっとお世話になっているドクターからのメールです。術後、健康の為に始めた早朝ウォーキングの折り返し地点である松本城は、私の大好きな癒しの場所となっています。どんなお天気の日も必ずカメラを持参して、撮影した中でも特に気に入りの写真をこのドクターに送っていたのですが、松本城とその公園の写真にとっても嬉しい感想を頂き、改めて松本の宝である松本城を誇りに思いました。



白くて優雅な姫路の白鷺城と比べ、黒いカラス城とも呼ばれる素朴で重厚なお城と、その周りを取り囲む美しい松本城公園のハーモニーは、四季折々訪れる人々を和ませてくれます。ひしめき合った高層マンションや電線に遮られて中々他では楽しめない大きな空、静かに佇むお城と広がる大空の表情をそのまま映し出してくれるお堀の水辺、その向こうには美しく浮かび上がるアルプスの山々、そして常に手入れの行き届いた桜の木々や枝ぶりの美しい松、お城に引けを取らぬほど堂々とした樺の大木、その存在無しではお城の魅力も半減してしまうのではと思われる白鳥達の優雅な姿、どれをとっても素晴らしい松本の財産です。



そしてその公園にはいつも優しい人々の笑顔や心温まるステキな出会いがあります。お堀に暮らしてくれている白鳥さん達のおやつにと、彼らの好物のパンくずや草をあげている人々がいます。私もその内の1人なのですが、手からやっていると色々な方達から声を掛けられます。オーストラリアからやって来たという若い女性は、美しい松本城とサクラの花に感激して、一緒に写真を撮り合ったり、アメリカに移住されて久しぶりに日本を訪れたという仲良し親子さんは、この松本城がとても気に入って2回も天守閣を制した！とボランティアの方々に感謝しておられました。早朝の公園では、年老いた愛犬を労わりながら散歩するおじいさん、ベンチに腰を掛けて楽しそうに話すご近所さん達、元気良く「おはようございます！」と声を掛け合うウォーキング仲間、お堀に浮いた藻やゴミを片付けて下さるおじいさん、毎朝沢山の落ち葉を掃き掃除して下さるおばさん達、公園内に心無く捨てられたゴミやタバコの吸殻を、どんなに寒くなっても毎朝ひとつひとつ拾って下さるボランティアのおじいさん、人に捨てられ、野良猫の運命を背負ってしまった猫ちゃん達に餌をやるお婆さん、松本城にはこんな沢山の暖かい心が集っています。



戦国時代に戦いの為に建てられたお城が、今は人々の優しい気持ちを引き寄せて見守ってくれているようです。こんな素敵な松本城がいつまでも大切にされ、これからもずっとこの平和を見守ってくれますようにと心から祈っています。